



六連保育園

まきの のりこ
牧野典子先生



わしやま さき
鷺山早紀ちゃん(5歳)

ジャングルジムに登って元気に遊んでいる様子が伝わってきます。



おおたけ あみ
大竹亜実ちゃん(6歳)

ドッジボールをしている友だちの動きがよく描けました。



衣笠小学校3年
かわぐち ちあき
川口千晶さん

友だちの顔の表情や手の形を、よく見て描けました。バランスも見事です。



衣笠小学校5年
さらい りさ
皿井梨袋さん

柱の形や丸い屋根、パステルカラーで夢をイメージした『夢のおかし橋』です。



人口と世帯数

総人口	43,490人		
男性	22,133人		
女性	21,357人		
世帯数	13,373世帯		
出生	36人	死亡	25人
転入	112人	転出	78人
増減	45人	平成15年10月1日現在 増減は9月中	

行政面積

106.40km² 平成15年8月20日現在

今月の「表紙」
田原市民まつりの「記念パレード」に、伝統の田原まつりで使われている3台の登山車がお目見えしました。引き綱を握ったのは、高松・赤羽根・若戸の3小学校の児童たち。初めての体験に、みんな興奮気味。お囃子に合わせて動くからくり人形にも、興味津々でした。新町・本町・萱町の3台の山車は、それぞれの町で代々受け継がれてきたいわば地域の宝。文字どおり大きく重い存在である山車も、みんなで力を合わせて同じ方向へ向かうからこそ、大切に運ぶことができます。これは、まちづくりにも当てはまるかも。「祭り」の社会的な意味は「余興」かもしれません。でも、大きな都市には必ず奇祭があるように、「祭り」にこそ、地域の文化やエネルギーが表れるものです。何事も、「遊び心」を大切に。(M)